

『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日時：令和6年6月20日（木）

8:45頃～12:00

場所：松江市立揖屋小学校、遺跡現地

対象者：6年生 60名

指導者：揖屋小学校…石橋敬太、村上皓大、杵村稚菜
埋文C…椿真治、真木大空、鈴木七奈

1. 主題 古墳時代～奈良時代の揖屋小周辺の古跡について

※バスで東出雲中央公園・ガイダンス山代の郷・八雲立つ風土記の丘を見学

2. ねらい

- ・地域の歴史・文化財を素材とした歴史学習を通し、郷土の歴史や文化に対する興味、関心を高める
- ・古墳を見学し、古墳の大きさ等から古代に対する理解を深める

3. 展開

学習活動	指導者の支援及び留意点
① 講師紹介と本時の流れを確認する (5分)	・講師紹介および埋文Cの仕事の紹介 ・見通しをもって本時の学習ができるように学習内容を知らせる
② 校区周辺域の遺跡 (30分) ○身近な地域の遺跡について学ぶ ○島田池遺跡から出土した遺物に触れる ○寺床古墳の埋葬の様子を学ぶ	・パネル利用など視覚的にイメージしやすいよう配慮する ・指導者の監督の下で出土遺物に触れる機会も設ける ・2班にわかれて遺構の見学と遺物の見学を行う
③ 古墳見学 (40分) ○山代二子塚古墳で古墳の大きさや形、作り方について学ぶ ○ガイダンス山代の郷で石室の様子など古墳の詳細について学ぶ	・古墳の様子について、事前の社会科の授業で学習をしておく(児童) ・一方的な説明に終始せず、子ども達が主体的に「気づき」を得られるよう質疑応答の対話形式で進行
④ 展示見学 (50分) ○風土記の丘展示室の地形模型で意宇平野の様子を知る ○展示室で埴輪、鉄製品などを見学 ○竪穴建物などの見学	・指導者全員で巡回指導 ・適宜子どもたちの質問に答える形で学びを深める
⑥ 質疑応答 (5分)	・担任が進行/児童の数名に授業全体の感想を聞き、学習の振り返りをする ・児童アンケートの記入は別の時間に行う
⑦ 学習のまとめ (3分)	

4. 準備物等

- ・小学校 … カメラ（学校記録用）
- ・児童 … 筆記具、水筒
- ・古代文化センター … 解説用パネル、配布資料、アンケート用紙、カメラ
見学用の遺物（島田池遺跡）

5. 服装・・・動きやすい服装